

## 冷熱特集の発刊に際して

三菱重工サーマルシステムズ株式会社  
取締役社長 楠本 馨  
Kaoru Kusumoto



冷熱特集の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

三菱重工サーマルシステムズ株式会社は、2016年10月に三菱重工業株式会社の冷熱事業を承継しスタートしました。当社グループの事業は、家庭用・店舗用・ビル用の空調機、工場用を中心とした大型冷凍機、低温輸送のための輸送用冷凍機、高温及び低温領域でのヒートポンプ製品によるサーマルソリューション事業で構成されております。これらの幅広い商品群を世界中のお客様に提供する総合空調冷凍メーカーとして、地球環境にやさしい、快適な暮らし作りに貢献してきました。

当社グループを取り巻く事業環境は、世界人口の増加等により底堅い需要に支えられ、グローバルでの冷熱市場は成長しております。また COP21 のパリ協定やモントリオール議定書のキガリ改正等による地球環境保全に対する取り組み・規制の強化が新興国も含めた全世界で広がりを見せております。

このような状況の下で、当社グループは、サーマルソリューション事業を強化し、燃焼式からヒートポンプ技術を活用した電気式への転換を更に加速させるとともに、地球温暖化係数の低い冷媒への転換や省エネ・高効率化により、冷熱商品の CO<sub>2</sub> 削減に向けて取り組んでおります。

本特集号ではこれらの最新製品と技術動向について、幅広く紹介したいと思います。

大型冷凍機事業では、地球温暖化係数の低い冷媒を使用したターボ冷凍機や再生可能エネルギーの活用として帯水層蓄熱ターボ冷凍機システム、大規模地域熱供給への最適システムです。サーマルソリューション事業では、産業用途でのヒートポンプ式熱風発生装置や空冷ヒートポンプチラー、自然冷媒 CO<sub>2</sub> を使用した業務用コンデンシングユニットです。

空調事業では、省エネ性を高めた熱地仕様ビル用エアコンや設備用パッケージエアコン、快適性を追求した AirFlex パネル搭載 FDT をラインナップした店舗パッケージエアコン等です。

輸送用冷凍機では、全電動インバータ冷凍機をご紹介します。

当社グループは“環境負荷低減”，“高効率・省エネルギー”，“利便性向上”などを追及し、世界中の社会・お客様に満足して頂ける製品を提供する総合空調冷凍メーカーとして、更なる新製品・新技術の開発に継続して取り組んでまいります。引き続きご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。